

変更理由書

(発注担当課：下水道施設課)

- 1 工 事 名 : 5－3 公共小敷谷（補）污水管渠築造工事
- 2 工事場所 : 上尾市大字小敷谷地内
- 3 工 種 : 土木一式
(建設業法上の29分類)

4 変更契約内容

	変 更 前	変 更 後
工 期	令和 5 年 1 2 月 2 6 日から 令和 6 年 3 月 2 9 日まで	令和 5 年 1 2 月 2 6 日から 令和 6 年 6 月 1 4 日まで
契 約 金 額 (税 込)	3 0 , 6 6 0 , 3 0 0 円	3 1 , 3 0 7 , 1 0 0 円
工 事 概 要	工事延長 328.0m 污水管布設工(リブ付硬質塩化ビニル管 φ200mm) 318.6m 組立塩ビマンホール設置工 2箇所 アルミ矢板土留(2.5m,1段) 96.7m アルミ矢板土留(2.5m,2段) 97.9m 取付管工 18箇所 水替工 1式 TVカメラ調査 59.3m	工事延長 325.4m 污水管布設工(リブ付硬質塩化ビニル管 φ200mm) 316.3m 組立塩ビマンホール設置工 1箇所 アルミ矢板土留(2.5m,1段) 80.0m アルミ矢板土留(2.5m,2段) 138.0m 取付管工 21箇所 水替工 0式 TVカメラ調査 0m

5 変更理由

<p>○工事請負契約締結後の試掘調査の結果、次のとおり変更する。</p> <ul style="list-style-type: none">・人孔No.217-1 に近接する給水管と十分な離隔が取れないことが判明したため、人孔位置を変更する。位置不明給水管の位置が特定されたことから線形の見直しを行い、人孔No.217-3 の位置を変更し、組立楕円マンホールから組立 1 号マンホールに変更、合せて曲管を廃止する。路線No.218-2 及び路線No.218-4 において、水道管及びガスの供給管が想定よりも深く埋設されていたため、管底高を変更する。人孔No.218-4-2 について、ガス管が近接しており、十分な離隔が取れないことから、組立 1 号マンホールから組立楕円マンホールに変更する。人孔No.218-4-4 及びNo.218-4-5 において、給水管が管理図面と異なる位置、深さに埋設されていたため、No.218-4-4(1 号)の位置を変更し、No.218-4-5(塩ビ)を廃止する。・路線No.218-3 において、別工事による人孔No.218-5-1 の位置変更に伴う線形の見直しを行い、人孔 No.218-3 の位置を変更し、曲管を廃止する。・試掘調査時に、湧水が確認されなかったため、水替工を減工する。・上記変更により、次の通り数量を変更する。 工事延長 －2.6m、污水管布設工(リブ付硬質塩化ビニル管 φ200mm) －2.3m、アルミ矢板土留(2.5m,1 段) －16.7m、アルミ矢板土留(2.5m,2 段) ＋40.1m、組立塩ビマンホール －1 箇所、〔廃止〕TV カメラ調査 －59.3m、〔廃止〕水替工 －1 式 <p>○工事請負契約締結後、新築からの新規取付や地権者の他路線から変更の要望により、取付管を増工する。(取付管工+3 箇所)</p> <p>○当該工事路線が別工事のう回路になっており、その工事の進捗に遅れが生じたことにより当該工事の着手が遅れたため、工期内の工事完了が困難であることから、工期を延長する。 当初工期：令和5年12月26日から令和6年 3月29日 変更工期：令和5年12月26日から令和6年 6月14日</p> <p>上記により、増額変更および工期を延伸する。</p>
